

## 2024年2月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年7月7日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <https://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 昌寛

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 コーポレートブランディング本部長 (氏名) 林田 歩 TEL 093-588-3076

四半期報告書提出予定日 2023年7月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2024年2月期第1四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年5月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	142,513	18.5	16,449	17.9	16,977	12.0	11,804	12.4
2023年2月期第1四半期	120,312	1.1	13,953	7.8	15,160	12.0	10,501	3.0

	親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭		
2024年2月期第1四半期	11,665	12.6	16,293	△19.9	44.62	44.58		
2023年2月期第1四半期	10,362	2.8	20,333	14.5	39.64	39.61		

## (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	%	
2024年2月期第1四半期	666,664		362,972		355,417		53.3	
2023年2月期	653,132		355,075		347,499		53.2	

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年2月期	円 銭 —	円 銭 32.00	円 銭 —	円 銭 32.00	円 銭 64.00
2024年2月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2024年2月期（予想）	円 銭 —	円 銭 32.00	円 銭 —	円 銭 32.00	円 銭 64.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	580,000	4.3	70,000	2.5	72,700	2.2	51,300	△0.9

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

決算に関する詳細情報として、当社ウェブサイト（<https://www.yaskawa.co.jp>）に本日公表の決算補足説明資料を掲載しております。併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期1Q	266,690,497株	2023年2月期	266,690,497株
② 期末自己株式数	2024年2月期1Q	5,225,636株	2023年2月期	5,221,110株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期1Q	261,467,125株	2023年2月期1Q	261,412,943株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信（添付資料）4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2023年7月7日（金）に証券アナリスト・機関投資家向けオンライン決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①2024年2月期第1四半期(2023年3月1日～2023年5月31日)の経営成績

当第1四半期における当社グループの経営環境は、半導体・電子部品向けの需要が低調に推移したものの、グローバルに製造業全般における生産の高度化・自動化を目的とした設備投資は継続的に行われました。

このような環境において当社グループの業績は、部品不足や中国のロックダウン影響により遅れが生じていた生産を挽回し、受注残の消化を進めたことに加え、為替の円安影響もあり増収となりました。利益面については、昨年度に一時的に発生した退職年金制度の変更によるその他の収益がなくなった影響を受けましたが、生産の効率化や操業度の改善に加え、高騰した原材料の価格転嫁による採算性の改善などもあり、営業利益は前年同期比で増加しました。

なお、当第1四半期における当社グループの地域別の経営環境は以下のとおりです。

- 日 本： 半導体市場においてメモリ価格の下落に伴う在庫調整が継続するなど、需要は伸び悩みました。
- 米 国： 半導体市場が調整局面にある一方、自動車やオイル・ガス関連などの設備投資が拡大し、一般産業分野においても自動化投資が継続するなど、需要は堅調に推移しました。
- 欧 州： 自動車市場や医療・食品などの一般産業分野において、生産設備の自動化に向けた投資が継続するなど、需要は堅調に推移しました。
- 中 国： コロナ禍からの正常化が進み、新エネルギー分野を中心に設備投資が緩やかに回復しました。
- 中国除くアジア：韓国・台湾などで半導体市場の需要が減少し、インドを除くアセアン各国においては景気低迷の影響もあり、総じて設備投資は伸び悩みました。

この結果、当第1四半期の経営成績は以下のとおりです。

	2023年2月期 第1四半期連結累計期間	2024年2月期 第1四半期連結累計期間	前年同期比
売 上 収 益	1,203億12百万円	1,425億13百万円	+18.5%
営 業 利 益	139億53百万円	164億49百万円	+17.9%
親会社の所有者に帰属する 四 半 期 利 益	103億62百万円	116億65百万円	+12.6%
米 ド ル 平 均 レ ー ト	124.17円	134.89円	+10.72円
ユ ー ロ 平 均 レ ー ト	134.28円	146.14円	+11.86円
中 国 人 民 元 平 均 レ ー ト	19.12円	19.46円	+0.34円
韓 国 ウ ォ ン 平 均 レ ー ト	0.100円	0.102円	+0.002円

②セグメント別の状況

当社グループでは、事業内容を4つのセグメントに分けています。

当第1四半期の各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

モーションコントロール	売上収益	695億23百万円	（前年同期比 +25.0%）
	営業損益	98億49百万円	（前年同期比 +43.7%）
<p>モーションコントロールセグメントは、ACサーボモータ・コントローラ事業とインバータ事業で構成されています。</p> <p>売上収益は、前年度に発生した中国のロックダウン影響が解消し、生産の正常化が進んだことから増収となりました。利益面については、ACサーボモータ・コントローラ事業において調整局面にある半導体市場の影響を受けましたが、インバータ事業の大幅な改善により、セグメント全体では増益となりました。</p> <p>〔ACサーボモータ・コントローラ事業〕                      米国・中国除くアジアなどで半導体・電子部品向けの需要が低迷したものの、中国市場の緩やかな回復などによって売上収益は堅調に推移しました。</p> <p>〔インバータ事業〕                      中国のロックダウン影響により遅れが生じていた生産が正常化したことに加え、米国におけるオイル・ガス関連需要が好調に推移しました。また、グローバルで脱炭素化（カーボンニュートラル）を意識した省エネ化投資も継続したことから、売上収益は伸長しました。</p>			
ロボット	売上収益	527億52百万円	（前年同期比 +18.5%）
	営業損益	61億90百万円	（前年同期比 +86.2%）
<p>欧米を中心に一般産業分野において、人件費高騰・労働力不足を背景に生産の高度化・自動化を目的とした投資が行われました。また、自動車市場においてEV関連を中心に設備投資が継続したことに加え、中国においても太陽光発電用パネルの製造など、新エネルギー分野の需要が好調に推移しました。</p> <p>このような海外市場の需要拡大を的確に捉えたことに加え、操業度の改善や部品の内製化などによる生産の効率化を進めた結果、売上収益・営業利益はともに前年同期比で大幅に増加しました。</p>			
システムエンジニアリング	売上収益	143億92百万円	（前年同期比 +0.5%）
	営業損益	9億82百万円	（前年同期比 △5.8%）
<p>上下水道用電気システム関連や太陽光発電用パワーコンディショナなどの需要は底堅く推移しました。</p> <p>これにより、売上収益・営業利益はともに前年同期に対し横ばいで推移しました。</p>			
その他	売上収益	58億44百万円	（前年同期比 +0.1%）
	営業損益	△15百万円	（前年同期比 98百万円悪化）
<p>その他セグメントは、物流サービス事業などで構成されています。</p> <p>売上収益は前年同期に対し横ばいで推移し、営業利益は僅かに悪化しました。</p>			

(2) 財政状態に関する説明

①資産 6,666億64百万円（前連結会計年度末比 135億31百万円増加）

その他の流動資産等が減少したものの、棚卸資産や営業債権等の増加により、流動資産が前連結会計年度末に比べ84億52百万円増加しました。また、その他の金融資産や繰延税金資産等の増加により、非流動資産が前連結会計年度末に比べ50億79百万円増加しました。

②負債 3,036億92百万円（前連結会計年度末比 56億34百万円増加）

未払法人所得税等が減少したものの、その他の流動負債や短期借入金等の増加により、流動負債が前連結会計年度末に比べ60億86百万円増加しました。一方、引当金等の減少により、非流動負債が前連結会計年度末に比べ4億51百万円減少しました。

③資本 3,629億72百万円（前連結会計年度末比 78億96百万円増加）

利益剰余金やその他の資本の構成要素等が増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想は、半導体市場などで需要は低調に推移しているものの、製造業全般における自動化・省力化に関する設備投資が継続していることに加え、受注残の消化により業績は堅調に推移していることから、2023年4月7日公表の予想を据え置きます。

なお、2023年6月1日から2024年2月29日までの期間における平均為替レートについては、2023年4月7日に公表いたしました想定レートより変更ありません。

（1ドル＝130.00円、1ユーロ＝140.00円、1元＝19.00円、1ウォン＝0.100円）

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 要約四半期連結財務諸表および主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	42,274	41,861
営業債権	171,219	173,096
棚卸資産	182,226	192,477
その他の金融資産	4,471	4,897
その他の流動資産	30,707	27,018
流動資産合計	430,898	439,351
非流動資産		
有形固定資産	100,309	100,470
のれん	7,558	7,579
無形資産	19,115	19,503
使用権資産	15,513	15,696
持分法で会計処理されている投資	10,994	11,992
その他の金融資産	39,768	41,498
繰延税金資産	15,329	16,421
その他の非流動資産	13,643	14,150
非流動資産合計	222,233	227,312
資産合計	653,132	666,664

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	67,716	67,374
借入金	55,097	57,818
未払法人所得税	6,371	4,249
リース負債	3,051	3,246
その他の金融負債	4,886	5,768
引当金	1,580	1,965
その他の流動負債	76,105	80,473
流動負債合計	214,810	220,897
非流動負債		
社債及び借入金	30,379	30,260
リース負債	11,036	11,041
その他の金融負債	307	316
退職給付に係る負債	28,662	28,683
繰延税金負債	3,066	2,878
引当金	4,626	4,362
その他の非流動負債	5,167	5,251
非流動負債合計	83,246	82,795
負債合計	298,057	303,692
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	30,562	30,562
資本剰余金	28,879	28,999
利益剰余金	271,299	274,879
自己株式	△21,998	△22,020
その他の資本の構成要素	38,755	42,997
親会社の所有者に帰属する持分合計	347,499	355,417
非支配持分	7,576	7,554
資本合計	355,075	362,972
負債及び資本合計	653,132	666,664

(2) 要約四半期連結損益計算書および要約四半期連結包括利益計算書  
 (要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月 1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月 1日 至 2023年5月31日)
売上収益	120,312	142,513
売上原価	△79,774	△91,622
売上総利益	40,537	50,891
販売費及び一般管理費	△30,306	△33,898
その他の収益	3,801	226
その他の費用	△79	△768
営業利益	13,953	16,449
金融収益	620	217
金融費用	△383	△622
持分法による投資損益	969	932
税引前四半期利益	15,160	16,977
法人所得税費用	△4,658	△5,173
四半期利益	10,501	11,804
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	10,362	11,665
非支配持分	139	138
合計	10,501	11,804
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	39.64	44.62
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	39.61	44.58

## （要約四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年3月 1日 至 2022年5月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年3月 1日 至 2023年5月31日）
四半期利益	10,501	11,804
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融 資産の純変動額	△1,666	1,325
確定給付制度の再測定額	204	279
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持 分	57	3
合計	△1,404	1,608
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	11,329	2,835
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動 額	△92	45
合計	11,237	2,880
その他の包括利益合計	9,832	4,489
四半期包括利益合計	20,333	16,293
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	19,924	16,188
非支配持分	409	105
合計	20,333	16,293

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2022年3月1日 至 2022年5月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2022年3月1日残高	30,562	28,312	232,547	△21,971	21,783	291,234	6,866	298,100
四半期利益	—	—	10,362	—	—	10,362	139	10,501
その他の包括利益	—	—	—	—	9,561	9,561	270	9,832
四半期包括利益合計	—	—	10,362	—	9,561	19,924	409	20,333
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	—	△0
剰余金の配当	—	—	△6,797	—	—	△6,797	△30	△6,828
株式報酬取引	—	18	—	—	—	18	—	18
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	200	—	△200	—	—	—
その他	—	0	—	—	—	0	—	0
所有者との取引額等合計	—	18	△6,596	△0	△200	△6,779	△30	△6,809
2022年5月31日残高	30,562	28,330	236,312	△21,971	31,144	304,378	7,245	311,624

当第1四半期連結累計期間（自 2023年3月1日 至 2023年5月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2023年3月1日残高	30,562	28,879	271,299	△21,998	38,755	347,499	7,576	355,075
四半期利益	—	—	11,665	—	—	11,665	138	11,804
その他の包括利益	—	—	—	—	4,522	4,522	△32	4,489
四半期包括利益合計	—	—	11,665	—	4,522	16,188	105	16,293
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	△1	—	△1
剰余金の配当	—	—	△8,367	—	—	△8,367	△76	△8,443
株式報酬取引	—	65	—	—	—	65	—	65
支配継続子会社に対する持分変動	—	54	—	△21	—	32	△50	△18
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	281	—	△281	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	119	△8,086	△22	△281	△8,270	△126	△8,397
2023年5月31日残高	30,562	28,999	274,879	△22,020	42,997	355,417	7,554	362,972

- (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。